

気仙沼市の地方創生事業（先行分）

	内容	事業費
プレミアム商品券発行	1万円で1万2千円分使える商品券を販売し、地元消費の拡大を図る。3万5千セットを用意。1人5セットまで。	9300万円
福祉商品券発行	市民税非課税世帯に1人3000円の商品券を給付し、低所得者の負担軽減を図る。対象見込みは1万500人。	393万円
多子世帯支援給付	児童手当の対象児童が3人以上いる世帯が、子育て用品を購入すると上限1万円が給付される。見込みは600世帯。	600万円
新生児支援給付	27年度中に生まれた子の父母に、出生児1人につき商品券1万円を給付する。450人の出生を見込む。	450万円
転入世帯支援給付	27年度中に中学3年生以下の子どもとともに転入してきた世帯に、商品券1万円を給付する。見込みは150世帯。	150万円
地方版総合戦略策定	地方創生の交付金獲得に必要な総合戦略を策定する。戦略会議、地区別ワークショップなどを予定している。	1000万円
創造的産業復興支援	起業、製品開発、新規雇用の経費の四分之三を補助（100万円以上、1000万円以下）する。予定は5事業者。	3000万円
地場産品情報発信	首都圏のシェフを対象とした産地ツアー、試食交流会、シェフコンテストなどに取り組む。	1800万円
UIJ ターン支援	全国各地からUターン、Iターンを促すため、情報サイトの活用、面接バスツアー、経営者セミナーなどを予定。	1000万円
漁船員育成・確保支援	UIJターンして漁船員なる人が面接、実技研修のために滞在するときの宿泊費、養成講習費用の三分の一を補助。	270万円
介護マンパワー確保	不足する介護・福祉に有資格離職者、転職者を確保するため、最大20万円の支度金、10万円の移住費用を支給し、10日間のトライアル就労に助成金を支給する。	989万円
空き家実態調査と活用	空き家の調査、データベース化、所有者の意向調査、定住促進PRなどを予定している。	1620万円
観光PR	日本語と英語の観光パンフレットの作成、ご当地グルメの開発・宣伝に取り組む。	1000万円
市民の観光意識醸成	市民向けツアーやワークショップを実施するほか、事業を映像にまとめて発信する。	360万円
観光施設への無線LAN整備	無線LANを設置する観光集客施設に経費の二分之一（上限25万円）を補助する。20件の利用を見込む。	510万円
着地型観光促進	1泊なら1000円、2泊なら3000円お得なホテルへの宿泊と飲食店のチケットを組み合わせたプランを開発する。	260万円